

(A) 身体的適性について

お申し込みいただく前に、下記事項を必ずお読みください。

身体的適性の基準、必要書類の内容、診断書の要否などは、認定団体ごとに異なります。mic21buddytourはPADI又はNAUIを認定団体とするダイビングサービスを使用しています。

下記のRSTC（PADI病歴/診断書）は安全にダイビングを行う為にご申告頂いている病気に関するチェック項目です。ひとつでも該当項目があれば、潜水医学に精通する所定の医師によるダイビングを行う為の診断を受けて頂き、所定の診断書を提出して頂かなくてはなりません。（PADIの規定に基づくものです）該当のある方は必ず販売店または、mic21buddytourデスクへお問い合わせください。また、ご参加の前にスクール（講習）コース、ファンダイビングコースそれぞれの参加確認書類にご記入を頂きます。

特に飲み薬を常用されている方、呼吸器・循環器系に少しでも不安のある方、飛行機の搭乗時に気圧変化で耳抜きがしにくい方は自己判断をなさらずに必ず医師にご相談の上、お申し込みください。この項目をご覧にならず、現地でダイビングをお断りせざるを得ないケースも発生しています。

※この場合は旅行代金等のご返金はできませんので予めご了承ください。

ファンダイビングコースご参加のための確認書類

RSTC
PADI病歴/診断書

PADI安全潜水標準
実施要項了解声明書

認定ダイバー経験
プログラム危険の告知書

スクール（講習）コースご参加のための確認書類

RSTC
PADI病歴/診断書

PADI安全潜水標準
実施要項了解声明書

スクーバ・ダイビングに
関する危険の告知書

(B) ダイビングにご参加頂けない方

呼吸器系疾患、循環器系疾患、耳・鼻等頭部の疾病、アレルギー、てんかん、糖尿病、高血圧等の既往症のある方、妊娠中の方、アルコール・麻薬・薬物の影響下にある方のご参加はご遠慮ください。

また、医師からのダイビング可能の診断があった場合でも、現地ダイビングスタッフの判断により、安全管理等の理由でダイビングのご参加をお断りする場合があります。身体的適性のチェック項目に関わる事項の申告漏れによるダイビング中止は原則としてご返金できませんので予めご了承ください。

(C) 年齢制限について

潜水団体ごとの規定、各国・州等の違いもある為、mic21buddy tourデスクではPADIの規定、および日本の法律・習慣にのっとり、下記の条件でのご参加を原則とします。20才未満の方は必ず親権者の“ご参加同意の署名”が必要です。親権者の旅行同伴の場合を除き、潜水団体が定めた“危険の告知書”及び、mic21buddytourデスク所定のご参加同意書に日本出発前にご署名の上、ご提出いただきます。

また、保護者がご旅行に同伴されても親権者の署名は必要です。必ず販売店を通じてお申し出ください。

10～11才のお子様ダイビングにご参加の場合は、保護者が一緒にダイビングされない場合はお受けできません。12～14才の場合は、保護者が一緒に現地に渡航しなければお受けできません。いずれもPADIジュニア・オープンウォーターライセンス（10～14才のお子様取得できるPADIオープンウォーターライセンス）所持者でも同様です。

●ジュニア・オープンウォーターコースのCカード取得について

10才以上15才未満の方はPADIジュニア・オープンウォーターのCカードが取得できます。但し、親権者の“ご参加同意の署名”が必要となります。15才になった時に一般のオープンウォーターへの書き換えが可能ですが、別途申請料・申請書類が必要となりますので、現地にてスクール参加時にお問い合わせください。

●ジュニア・オープンウォーターダイバーのファンダイブについて

10・11才はPADIのダイブマスター以上の有資格者と一緒に潜る事が条件で、最大深度は12mです。12才以上はCカードを持つ成人のダイバーと一緒に潜る事が条件で最大深度は18mです。

●体験ダイビングについて

10才以上の方はご参加いただけます。

●バブルメーカーについて

8才～9才のお子様を対象。水深2mまでのプールで開催され、水中での呼吸体験と遊泳ができます。

●SASY (Supplied Air Snorkeling for Youth) プログラムについて

5才～12才のお子様を対象。子供用フローティングベストを装着し、レギュレーターから圧縮空気を呼吸しながら水面を泳ぎ水中世界を垣間見ることができます。（水中に潜ることはできません。）